

令和 7 年 8 月 22 日
労働基準局安全衛生部安全課

令和 6 年労働災害発生状況の訂正について

標記について、誤りがありましたので、下記のとおり訂正の上、令和 7 年 8 月 22 日に再度公表いたしました。

利用者の方々にはご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

記

【訂正箇所】

以下の項目について、別紙のとおり訂正いたしました。

- 令和 6 年労働災害発生状況 報道発表本文
- 別添 令和 6 年における労働災害発生状況（確定値）
 - ・別表 8 派遣労働者の労働災害発生状況
- 参考資料 令和 6 年労働災害発生状況について
 - ・業種別労働災害発生状況（死亡者数、休業 4 日以上之死傷者数）R5/R6 比較
 - ・業種別労働災害発生状況（死亡災害、休業 4 日以上之死傷災害）の推移 H27-R6
 - ・高年齢労働者の労働災害について② 災害発生率（度数率）・休業見込み期間
 - ・高年齢労働者の労働災害について③ 年齢階層別・男女別の労働災害発生率（度数率）の傾向（事故の型別の分析）
 - ・労働災害発生率（度数率）の年齢調整について
 - ・死傷災害（休業 4 日以上）発生率（度数率）の年齢調整値の推移
 - ・外国人労働者の労働災害発生状況

以上

(正)

【令和6年労働災害発生状況の概要】※1

1 死亡者数 ※2

- 死亡者数は746人と、過去最少となった。
- 労働災害の発生率を示す、死亡災害の年千人率(※3)は0.0129(前年比0.0003ポイント・2.3%減)、死亡災害の度数率(※4)は0.00680(前年比0.00006ポイント・0.9%減)となった。
- 業種別では、件数の多い順に、建設業が232人(前年比9人・4.0%増)、製造業が142人(同4人・2.9%増)、陸上貨物運送事業が108人(同2人・1.8%減)、商業が55人(同17人・23.6%減)となった。
- 事故の型別では、件数の多い順に、「墜落・転落」が188人(前年比16人・7.8%減)、「交通事故(道路)」が123人(同25人・16.9%減)、「はさまれ・巻き込まれ」が110人(同2人・1.9%増)となった。

2 休業4日以上死傷者数 ※5

- 死傷者数は135,718人となり、4年連続で増加となった。
- 労働災害の発生率を示す、休業4日以上死傷災害の年千人率は2.35(前年比0.01ポイント・0.4%減)となり、休業4日以上死傷災害の度数率は1.24(前年比0.01ポイント・0.8%増)となった。
- 業種別では、件数の多い順に、製造業が26,676人(対前年比518人・1.9%減)、商業が22,039人(同366人・1.7%増)、保健衛生業が18,867人(同81人・0.4%増)、陸上貨物運送事業が16,292人(同77人・0.5%増)となった。
- 事故の型別では、件数の多い順に「転倒」が36,378人(前年比320人・0.9%増)、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」が22,218人(同165人・0.7%増)、「墜落・転落」が20,699人(同59人・0.3%減)となった。

3 第14次労働災害防止計画のアウトカム指標に関する状況 ※6

- 転倒災害の死傷年千人率は、0.629(対前年比0.001ポイント・0.2%増)となった。
- 転倒による平均休業見込日数は、47.5日(同1.0日・2.0%減)となった。
- 60歳代以上の死傷年千人率は、4.00(同0.02ポイント・0.5%減)となった。
- 外国人労働者の死傷年千人率は、2.71(同0.06ポイント・2.2%減)となった。
- 陸上貨物運送事業における死傷者数は、16,292人(同77人・0.5%増)となった。(再掲)
- 建設業における死亡者数は、232人(同9人・4.0%増)となった。(再掲)
- 製造業における機械による「はさまれ・巻き込まれ」の死傷者数は、4,692人(同216人・4.4%減)となった。
- 林業における死亡者数は、31人(同2人・6.9%増)となった。
- ※1 死亡者数及び死傷者数は、いずれも新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。
- ※2 死亡災害報告をもとに、死亡者数を集計。
- ※3 1年間の労働者1,000人あたりに発生した労働災害の発生件数
- ※4 100万延べ実労働時間当たりの労働災害の発生件数
- ※5 事業者から提出される労働者死傷病報告書をもとに、休業4日以上死傷者数を集計。
なお、これらの件数に通勤中に発生した災害の件数は含まない。
- ※6 第14次労働災害防止計画のアウトカム指標

(誤)

【令和6年労働災害発生状況の概要】※1

1 死亡者数 ※2

- 死亡者数は746人と、過去最少となった。
- 労働災害の発生率を示す、死亡災害の年千人率(※3)は0.0129(前年比0.0003ポイント・2.3%減)、死亡災害の度数率(※4)は0.00680(前年比0.00006ポイント・0.9%減)となった。
- 業種別では、件数の多い順に、建設業が232人(前年比9人・4.0%増)、製造業が142人(同4人・2.9%増)、陸上貨物運送事業が108人(同2人・1.8%減)、商業が55人(同17人・23.6%減)となった。
- 事故の型別では、件数の多い順に、「墜落・転落」が188人(前年比16人・7.8%減)、「交通事故(道路)」が123人(同25人・16.9%減)、「はさまれ・巻き込まれ」が110人(同2人・1.9%増)となった。

2 休業4日以上死傷者数 ※5

- 死傷者数は135,718人となり、4年連続で増加となった。
- 労働災害の発生率を示す、休業4日以上死傷災害の年千人率は2.35(前年比0.01ポイント・0.4%減)となり、休業4日以上死傷災害の度数率は1.24(前年比0.01ポイント・0.8%増)となった。
- 業種別では、件数の多い順に、製造業が26,676人(対前年比518人・1.9%減)、商業が22,039人(同366人・1.7%増)、保健衛生業が18,867人(同81人・0.4%増)、陸上貨物運送事業が16,292人(同77人・0.5%増)となった。
- 事故の型別では、件数の多い順に「転倒」が36,378人(前年比320人・0.9%増)、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」が22,218人(同165人・0.7%増)、「墜落・転落」が20,699人(同59人・0.3%減)となった。

3 第14次労働災害防止計画のアウトカム指標に関する状況 ※4

- 転倒災害の死傷年千人率は、0.629(対前年比0.001ポイント・0.2%増)となった。
- 転倒による平均休業見込日数は、47.5日(同1.0日・2.0%減)となった。
- 60歳代以上の死傷年千人率は、4.00(同0.02ポイント・0.5%減)となった。
- 外国人労働者の死傷年千人率は、2.71(同0.06ポイント・2.2%減)となった。
- 陸上貨物運送事業における死傷者数は、16,292人(同77人・0.5%増)となった。(再掲)
- 建設業における死亡者数は、232人(同9人・4.0%増)となった。(再掲)
- 製造業における機械による「はさまれ・巻き込まれ」の死傷者数は、4,690人(同218人・4.4%減)となった。
- 林業における死亡者数は、31人(同2人・6.9%増)となった。
- ※1 死亡者数及び死傷者数は、いずれも新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。
- ※2 死亡災害報告をもとに、死亡者数を集計。
- ※3 1年間の労働者1,000人あたりに発生した労働災害の発生件数
- ※4 100万延べ実労働時間当たりの労働災害の発生件数
- ※5 事業者から提出される労働者死傷病報告書をもとに、休業4日以上死傷者数を集計。
なお、これらの件数に通勤中に発生した災害の件数は含まない。
- ※6 第14次労働災害防止計画のアウトカム指標

(正)

- ・増加が見込まれる転倒の年齢層別死傷年千人率を令和9年までに男女ともその増加に歯止めをかける。
- ・転倒による平均休業見込日数を令和9年までに40日以下とする。
- ・増加が見込まれる60歳以上の死傷年千人率を令和9年までに男女ともその増加に歯止めをかける。
- ・外国人労働者の死傷年千人率を令和9年までに労働者全体の平均以下とする。
- ・陸上貨物運送事業における死傷者数を令和4年と比較して令和9年までに5%以上減少させる。
- ・建設業における死亡者数を令和4年と比較して令和9年までに15%以上減少させる。
- ・製造業における機械による「はさまれ・巻き込まれ」の死傷者数を令和4年と比較して令和9年までに5%以上減少させる。
- ・林業における死亡者数を、伐木作業の災害防止を重点としつつ、労働災害の大幅な削減に向けて取り組み、令和4年と比較して令和9年までに15%以上減少させる。
等

【別 添】 令和6年における労働災害発生状況（確定値）

【参考資料】 令和6年 労働災害発生状況について

(誤)

- ・増加が見込まれる転倒の年齢層別死傷年千人率を令和9年までに男女ともその増加に歯止めをかける。
- ・転倒による平均休業見込日数を令和9年までに40日以下とする。
- ・増加が見込まれる60歳以上の死傷年千人率を令和9年までに男女ともその増加に歯止めをかける。
- ・外国人労働者の死傷年千人率を令和9年までに労働者全体の平均以下とする。
- ・陸上貨物運送事業における死傷者数を令和9年までに5%以上減少させる。
- ・建設業における死亡者数を令和9年までに15%以上減少させる。
- ・製造業における機械による「はさまれ・巻き込まれ」の死傷者数を令和9年までに5%以上減少させる。
- ・林業における死亡者数を、伐木作業の災害防止を重点としつつ、労働災害の大幅な削減に向けて取り組み、令和9年までに15%以上減少させる。
等

【別 添】 令和6年における労働災害発生状況（確定値）

【参考資料】 令和6年 労働災害発生状況について

別添 令和6年における労働災害発生状況（確定値）

（赤枠囲みが修正箇所）

（正） 別表8 派遣労働者の労働災害発生状況

（誤） 別表8 派遣労働者の労働災害発生状況

1 派遣労働者の労働災害による休業4日以上の死傷者数

| | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 派遣労働者 | 5,178 | 5,704 | 6,248 | 6,892 | 7,042 |
| 全労働者 | 125,115 | 130,586 | 132,355 | 135,371 | 135,718 |

注：派遣労働者は、派遣元から提出された労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症関係を除く）を集計したものの。

（参考）派遣労働者数

| (万人) | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|--------|------|------|------|------|------|
| 派遣労働者数 | 156 | 169 | 186 | 192 | 191 |

注：労働者派遣事業報告書（6月1日現在の状況報告）集計結果
資料出所：厚生労働省 職業安定局 需給調整事業課集計

2 派遣労働者の労働災害による死亡者数

① 全産業

| | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 派遣労働者 | 8 | 13 | 14 | 14 | 14 |
| 全労働者 | 784 | 778 | 774 | 755 | 746 |

注：派遣労働者の死亡者数は、死亡災害報告、災害調査等の結果（新型コロナウイルス感染症関係を除く）により、被災労働者の属性が派遣労働者と判断されたものを集計したもので、以下同じ。

② 業種別

| | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|----------|------|------|------|------|------|
| 製造業 | 2 | 3 | 6 | 6 | 7 |
| 建設業 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 |
| 陸上貨物運送事業 | 0 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 商業 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 |
| 上記以外の事業 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 |
| 計 | 8 | 13 | 14 | 14 | 14 |

3 派遣労働者の業種別労働災害による休業4日以上の死傷者数及びその割合

| 業種 | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | | 令和6年 | |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 製造業 | 2,078 | 50.5% | 2,365 | 51.8% | 2,581 | 53.4% | 2,705 | 50.3% | 2,608 | 48.1% |
| 建設業 | 83 | 2.0% | 92 | 2.0% | 99 | 2.1% | 120 | 2.2% | 119 | 2.2% |
| 陸上貨物運送事業 | 612 | 14.9% | 658 | 14.4% | 669 | 13.9% | 774 | 14.4% | 795 | 14.7% |
| 商業 | 427 | 10.4% | 436 | 9.5% | 477 | 9.9% | 533 | 9.9% | 579 | 10.7% |
| 上記以外の事業 | 913 | 22.2% | 1,016 | 22.2% | 1,003 | 20.8% | 1,247 | 23.2% | 1,318 | 24.3% |
| 計 | 4,113 | 100% | 4,567 | 100% | 4,829 | 100% | 5,379 | 100.0% | 5,419 | 100.0% |

注1：派遣先から提出された労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症関係を除く）を集計したものの。
注2：建設工事の施工管理業務は、建設業であっても労働者派遣の禁止対象とされていない。
注3：派遣労働者には、実態として派遣労働者と判断されたものを含む。

1 派遣労働者の労働災害による休業4日以上の死傷者数

| | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 派遣労働者 | 5,178 | 5,704 | 6,248 | 6,892 | 7,504 |
| 全労働者 | 125,115 | 130,586 | 132,355 | 135,371 | 135,718 |

注：派遣労働者は、派遣元から提出された労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症関係を除く）を集計したものの。

（参考）派遣労働者数

| (万人) | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|--------|------|------|------|------|------|
| 派遣労働者数 | 156 | 169 | 186 | 192 | 191 |

注：労働者派遣事業報告書（6月1日現在の状況報告）集計結果
資料出所：厚生労働省 職業安定局 **派遣・有期労働対策部** 需給調整事業課集計

2 派遣労働者の労働災害による死亡者数

① 全産業

| | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|-------|------|------|------|------|------|
| 派遣労働者 | 8 | 13 | 14 | 14 | 13 |
| 全労働者 | 784 | 778 | 774 | 755 | 746 |

注：派遣労働者の死亡者数は、死亡災害報告、災害調査等の結果（新型コロナウイルス感染症関係を除く）により、被災労働者の属性が派遣労働者と判断されたものを集計したもので、以下同じ。

② 業種別

| | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 |
|----------|------|------|------|------|------|
| 製造業 | 2 | 3 | 6 | 6 | 7 |
| 建設業 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 |
| 陸上貨物運送事業 | 0 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 商業 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 |
| 上記以外の事業 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 |
| 計 | 8 | 13 | 14 | 14 | 14 |

3 派遣労働者の業種別労働災害による休業4日以上の死傷者数及びその割合

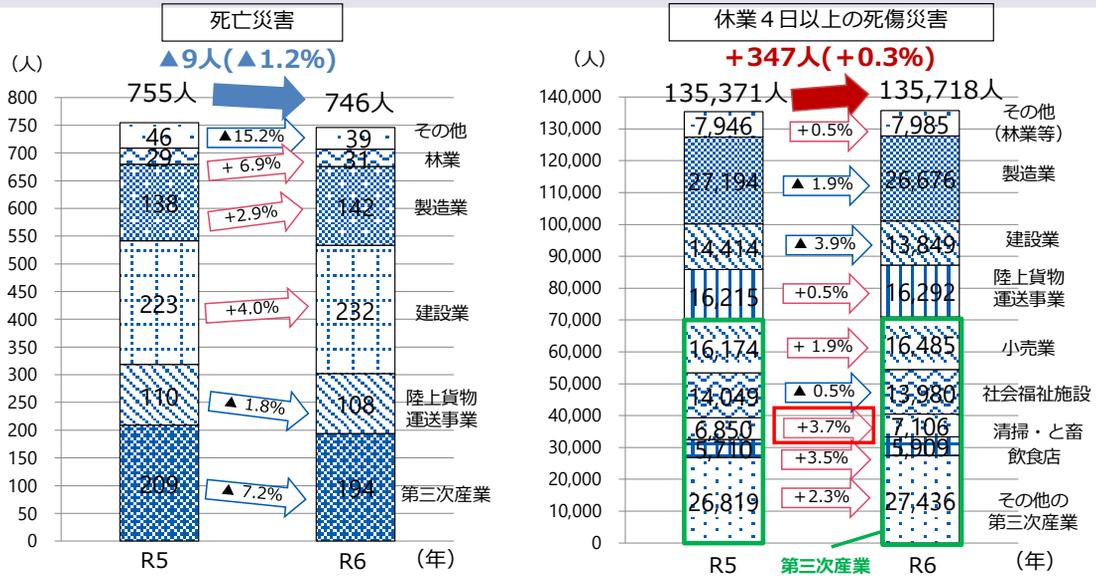
| 業種 | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | | 令和6年 | |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 製造業 | 2,078 | 50.5% | 2,365 | 51.8% | 2,581 | 53.4% | 2,705 | 50.3% | 2,608 | 48.1% |
| 建設業 | 83 | 2.0% | 92 | 2.0% | 99 | 2.1% | 120 | 2.2% | 119 | 2.2% |
| 陸上貨物運送事業 | 612 | 14.9% | 658 | 14.4% | 669 | 13.9% | 774 | 14.4% | 795 | 14.7% |
| 商業 | 427 | 10.4% | 436 | 9.5% | 477 | 9.9% | 533 | 9.9% | 579 | 10.7% |
| 上記以外の事業 | 913 | 22.2% | 1,016 | 22.2% | 1,003 | 20.8% | 1,247 | 23.2% | 1,318 | 24.3% |
| 計 | 4,113 | 100% | 4,567 | 100% | 4,829 | 100% | 5,379 | 100.0% | 5,419 | 100.0% |

注1：派遣先から提出された労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症関係を除く）を集計したものの。
注2：建設工事の施工管理業務は、建設業であっても労働者派遣の禁止対象とされていない。
注3：派遣労働者には、実態として派遣労働者と判断されたものを含む。

(正)

業種別労働災害発生状況（死亡者数、休業4日以上の死傷者数）R5/R6比較

- 業種別の死亡者数は、製造業、建設業、林業で増加し、陸上貨物運送事業、第三次産業、その他で減少した。
- 業種別の休業4日以上の死傷者数は、陸上貨物運送事業、第三次産業、その他（林業等）で増加し、製造業、建設業で減少した。



※ 令和6年1月1日から令和6年12月31日までに発生した労働災害について、令和7年4月7日までに報告があったものを集計したもの
出典：死亡災害報告

※新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。

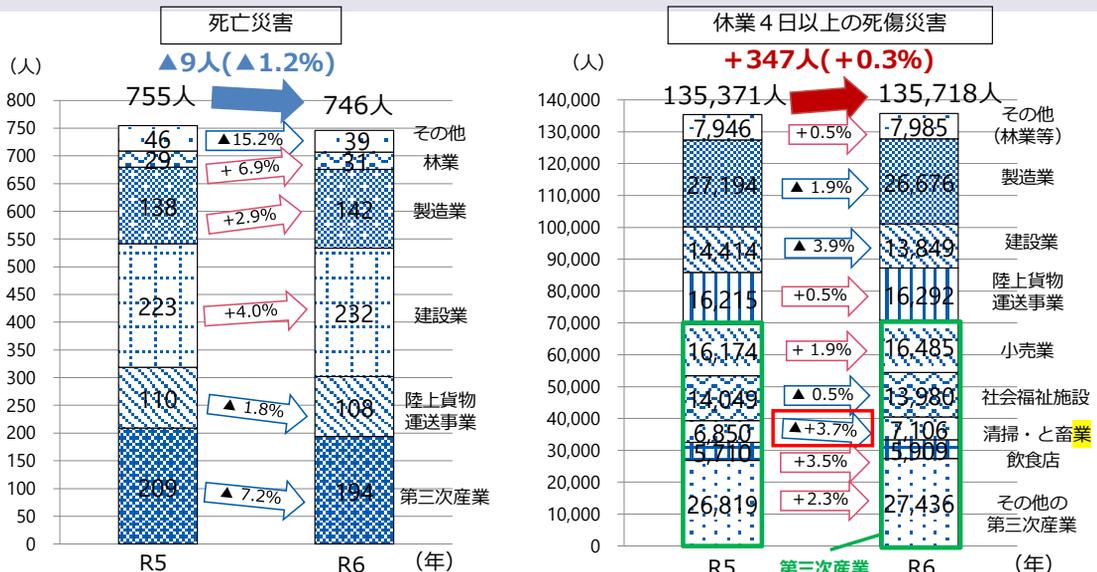
出典：労働者死傷病報告

※新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。

(誤)

業種別労働災害発生状況（死亡者数、休業4日以上の死傷者数）R5/R6比較

- 業種別の死亡者数は、製造業、建設業、林業で増加し、陸上貨物運送事業、第三次産業、その他で減少した。
- 業種別の休業4日以上の死傷者数は、陸上貨物運送事業、第三次産業、その他（林業等）で増加し、製造業、建設業で減少した。



※ 令和6年1月1日から令和6年12月31日までに発生した労働災害について、令和7年4月7日までに報告があったものを集計したもの
出典：死亡災害報告

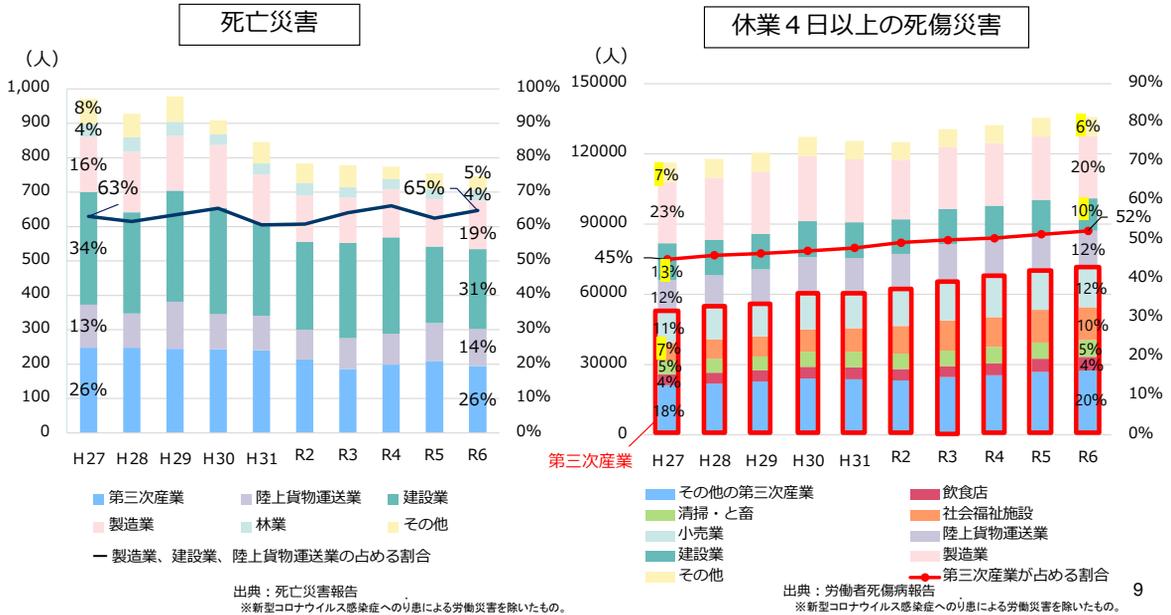
※新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。

※新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの。

(正)

業種別労働災害発生状況（死亡災害、休業4日以上の死傷災害）の推移 H27-R6

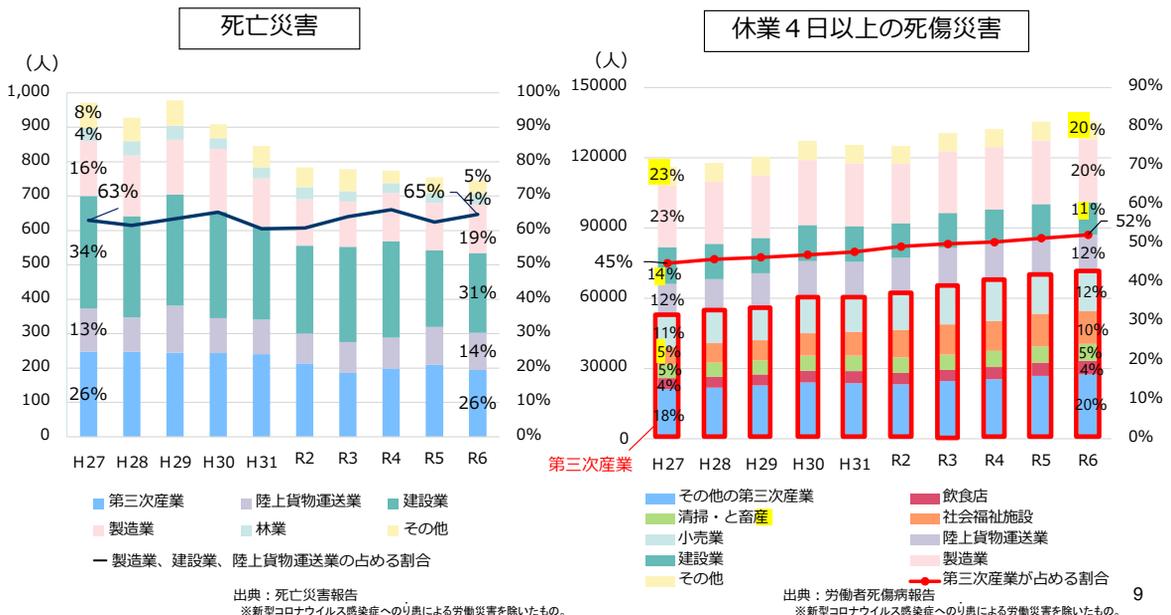
- 死亡災害は、建設業、製造業、陸上貨物運送事業の3業種で全体の6割強を占めており、過去10年間同様の傾向である。
- 死傷災害は、第三次産業の占める割合が年々増加し、令和6年では52%を占めている。特に社会福祉施設の増加が著しい。



(誤)

業種別労働災害発生状況（死亡災害、休業4日以上の死傷災害）の推移 H27-R6

- 死亡災害は、建設業、製造業、陸上貨物運送事業の3業種で全体の6割強を占めており、過去10年間同様の傾向である。
- 死傷災害は、第三次産業の占める割合が年々増加し、令和6年では52%を占めている。特に社会福祉施設の増加が著しい。

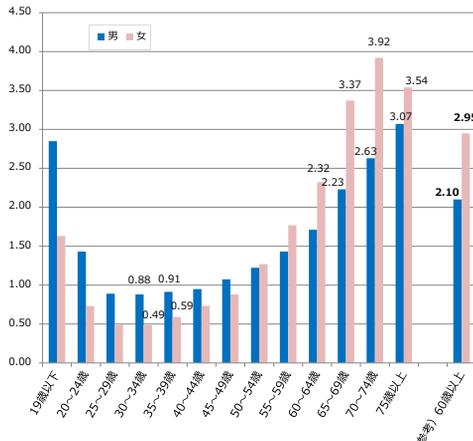


(正)

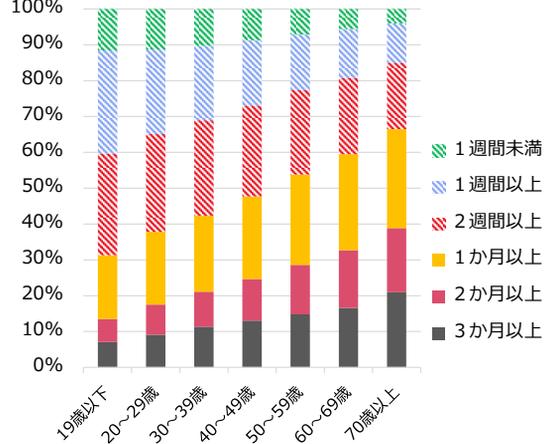
高齢労働者の労働災害について② 災害発生率（度数率）・休業見込み期間

- 60歳以上の男女別の労働災害発生率（死傷度数率（以下「度数率」という。））を30代と比較すると、男性は約2倍、女性は約5倍となっている。
- 60歳以上の死傷度数率は、2.41となっている。
- 休業見込み期間は、年齢が上がるにしたがって長期間となっている。
- 60歳以上の死傷千人率は、4.00である。

年齢別・男女別 度数率（令和6年）



年齢別の休業見込み期間の長さ（令和6年）



データ出所：度数率＝死者数÷延べ労働時間数×1,000,000
 ；延べ労働時間数：労働力調査（年次・基本集計第Ⅱ-9表 平均週間就業時間及び第1-2表）から算出
 ；死者数：平成27年から令和6年までの休業4日以上の死傷災害・労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症のり患を除く）
 ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く
 ※ 死亡災害は、休業3か月以上に算入

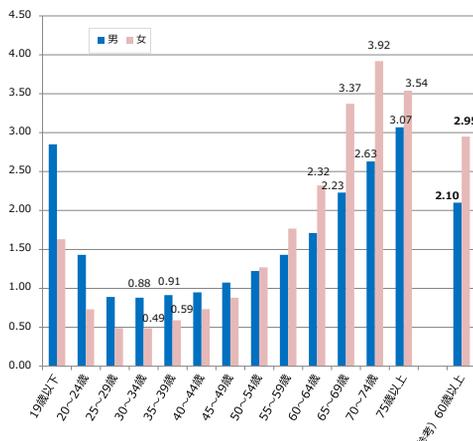
13

(誤)

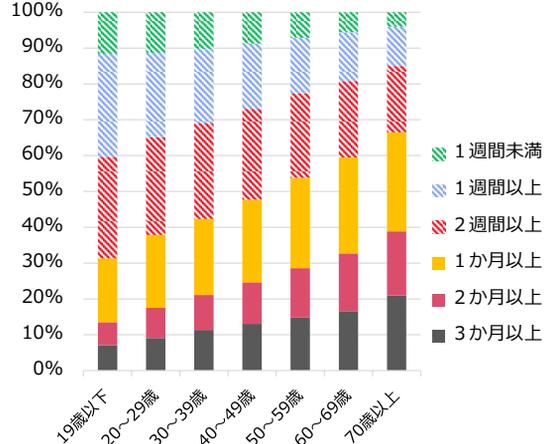
高齢労働者の労働災害について② 災害発生率（度数率）・休業見込み期間

- 60歳以上の男女別の労働災害発生率（死傷度数率（以下「度数率」という。））を30代と比較すると、男性は約2倍、女性は約6倍となっている。
- 60歳以上の死傷度数率は、2.41となっている。
- 休業見込み期間は、年齢が上がるにしたがって長期間となっている。
- 60歳以上の死傷千人率は、4.00である。

年齢別・男女別 度数率（令和6年）



年齢別の休業見込み期間の長さ（令和6年）



データ出所：度数率＝死者数÷延べ労働時間数×1,000,000
 ；延べ労働時間数：労働力調査（年次・基本集計第Ⅱ-9表 平均週間就業時間及び第1-2表）から算出
 ；死者数：平成27年から令和6年までの休業4日以上の死傷災害・労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症のり患を除く）
 ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く
 ※ 死亡災害は、休業3か月以上に算入

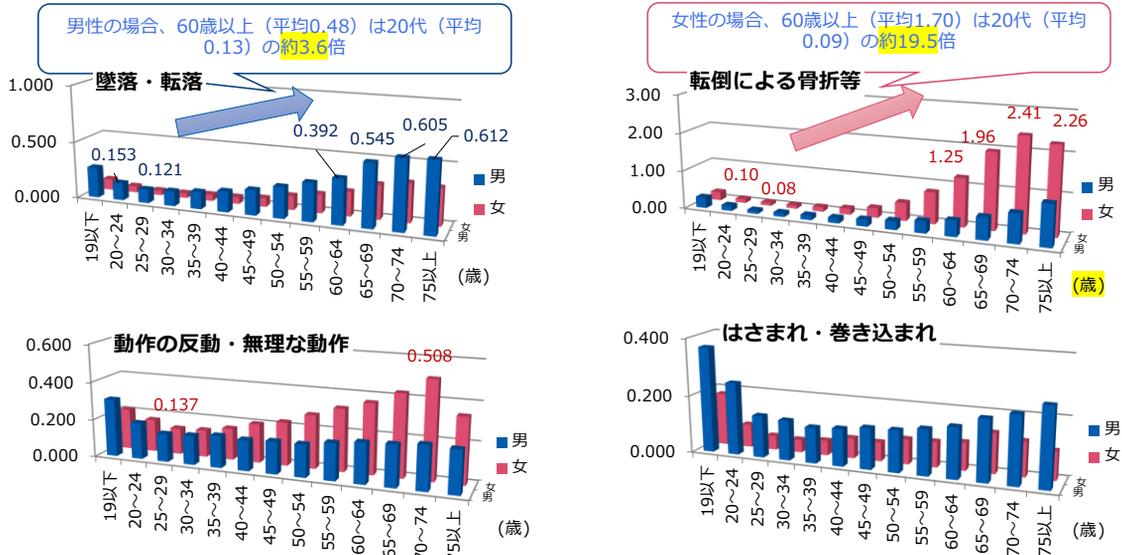
13

(正)

高齢労働者の労働災害について③
年齢階層別・男女別の労働災害発生率（度数率）の傾向（事故の型別の分析）

- 「墜落・転落」、「転倒による骨折等」では、特に60歳以上で、加齢に応じ、労働災害発生率（度数率）が著しく上昇する。
- 「動作の反動・無理な動作」と「はさまれ・巻き込まれ」も、加齢に応じ、労働災害発生率が上昇する傾向がある。

事故の型別・年齢階層別・男女別の度数率（令和6年）



データ出所：度数率…死者数÷延べ労働時間数×1,000,000
 延べ労働時間数…労働力調査（年次・2024年・基本集計第Ⅱ-9表）
 平均週間就業時間及び第1-2表）から算出
 死者数：平成27年から令和6年までの休業4日以上の労働災害…労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症のり患を除く）
 ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

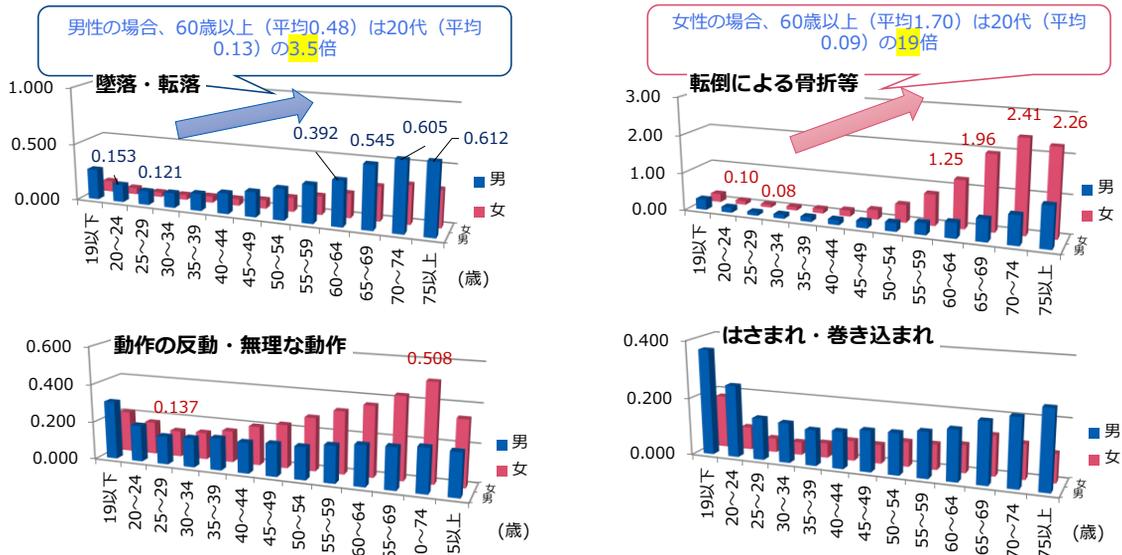
14

(誤)

高齢労働者の労働災害について③
年齢階層別・男女別の労働災害発生率（度数率）の傾向（事故の型別の分析）

- 「墜落・転落」、「転倒による骨折等」では、特に60歳以上で、加齢に応じ、労働災害発生率（度数率）が著しく上昇する。
- 「動作の反動・無理な動作」と「はさまれ・巻き込まれ」も、加齢に応じ、労働災害発生率が上昇する傾向がある。

事故の型別・年齢階層別・男女別の度数率（令和6年）



データ出所：度数率…死者数÷延べ労働時間数×1,000,000
 延べ労働時間数…労働力調査（年次・2024年・基本集計第Ⅱ-9表）
 死者数：平成27年から令和6年までの休業4日以上の労働災害…労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症のり患を除く）
 ※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

14

(正)

労働災害発生率（度数率）の年齢調整について

(年齢調整について)

- 労働災害の発生率（度数率）は、年齢階層が高くなるほど高くなる傾向がある。
- 近年、休業4日以上の死傷災害が増加傾向にあるが、労働者全体に占める高齢労働者の割合も増加していることから、労働力人口の高齢化による影響を除去した上で、各種労働災害防止施策の効果を確認するために、労働災害の発生率について平成27年の労働者数を基に年齢調整を行い、その推移を確認する。

(年齢調整の計算方法について)

- 平成27年の労働者数を基に、以下の式により年齢調整労働災害発生率を求める

$$\text{年齢調整労働災害発生率} = \frac{\sum \text{年齢階級別労働災害発生率} \times \frac{\text{平成27年の年齢階級別労働者数} \times \text{平均労働時間数}}{\text{平成27年の全年齢における労働者数} \times \text{平均労働時間数}}}{\sum \text{年齢階級別労働災害発生率}} \times \frac{\text{平成27年の労働者数} \times \text{平均労働時間数}}{\text{各年齢階級の割合}}$$

(計算例：死傷度数率・男女計)

| 年齢階級別労働災害発生率 | | | | 平成27年の労働者数×平均労働時間数の各年齢階級の割合 | | 年齢調整労働災害発生率 | | | 各年齢階級の和 | |
|--------------|--------------|--------------|-------------|-----------------------------|------------|-------------------|----------|----------|----------|----------|
| A | A① | A② | A③ | B | C | C① | C② | C③ | C④ | |
| 総数 | 平成27年労働災害発生率 | 平成28年労働災害発生率 | 令和5年労働災害発生率 | 総数 | 平成27年割合(%) | 平成27年延べ労働時間(千万時間) | 令和5年A②×B | 令和6年A③×B | 令和5年A④×B | 令和6年A⑤×B |
| 19歳以下 | 2.393 | 2.098 | 2.288 | 1.1 | 115 | 0.026 | 0.026 | 0.023 | 0.025 | 0.024 |
| 20～24歳 | 0.939 | 0.928 | 1.079 | 7.0 | 752 | 0.066 | 0.066 | 0.065 | 0.075 | 0.076 |
| 25～29歳 | 0.677 | 0.640 | 0.715 | 10.6 | 1140 | 0.072 | 0.072 | 0.068 | 0.076 | 0.075 |
| 30～34歳 | 0.713 | 0.693 | 0.721 | 11.2 | 1204 | 0.080 | 0.080 | 0.078 | 0.081 | 0.080 |
| 35～39歳 | 0.774 | 0.771 | 0.778 | 12.4 | 1331 | 0.096 | 0.096 | 0.095 | 0.096 | 0.097 |
| 40～44歳 | 0.853 | 0.841 | 0.875 | 14.2 | 1526 | 0.121 | 0.121 | 0.119 | 0.124 | 0.122 |
| 45～49歳 | 0.964 | 0.957 | 0.976 | 14.2 | 1337 | 0.120 | 0.120 | 0.119 | 0.121 | 0.122 |
| 50～54歳 | 1.118 | 1.143 | 1.228 | 10.9 | 1173 | 0.122 | 0.122 | 0.125 | 0.134 | 0.134 |
| 55～59歳 | 1.383 | 1.401 | 1.545 | 9.2 | 995 | 0.128 | 0.128 | 0.129 | 0.143 | 0.144 |
| 60～64歳 | 1.940 | 1.914 | 1.960 | 6.7 | 723 | 0.130 | 0.130 | 0.129 | 0.132 | 0.130 |
| 65～69歳 | 2.140 | 2.221 | 2.611 | 3.8 | 407 | 0.081 | 0.081 | 0.084 | 0.099 | 0.101 |
| 70～74歳 | 2.351 | 2.372 | 3.023 | 1.3 | 140 | 0.031 | 0.031 | 0.031 | 0.039 | 0.041 |
| 75歳以上 | 2.190 | 2.231 | 3.113 | 0.46 | 49 | 0.010 | 0.010 | 0.010 | 0.014 | 0.015 |
| 全年齢 | 1.081 | 1.080 | 1.229 | - | 10764 | 1.081 | 1.074 | 1.158 | 1.158 | 1.161 |

(誤)

労働災害発生率（度数率）の年齢調整について

(年齢調整について)

- 労働災害の発生率（度数率）は、年齢階層が高くなるほど高くなる傾向がある。
- 近年、休業4日以上の死傷災害が増加傾向にあるが、労働者全体に占める高齢労働者の割合も増加していることから、労働力人口の高齢化による影響を除去した上で、各種労働災害防止施策の効果を確認するために、労働災害の発生率について平成27年の労働者の年齢分布を標準人口とした年齢調整を行い、その推移を確認する。

(年齢調整の計算方法について)

- 平成27年の労働者数を標準人口として、以下の式により年齢調整労働災害発生率を求める

$$\text{年齢調整労働災害発生率} = \frac{\sum \text{年齢階級別労働災害発生率} \times \frac{\text{年齢階級別標準人口}}{\text{標準人口の合計}}}{\sum \text{年齢階級別労働災害発生率}} \times \frac{\text{標準人口における各年齢階級の割合}}{\text{標準人口の合計}}$$

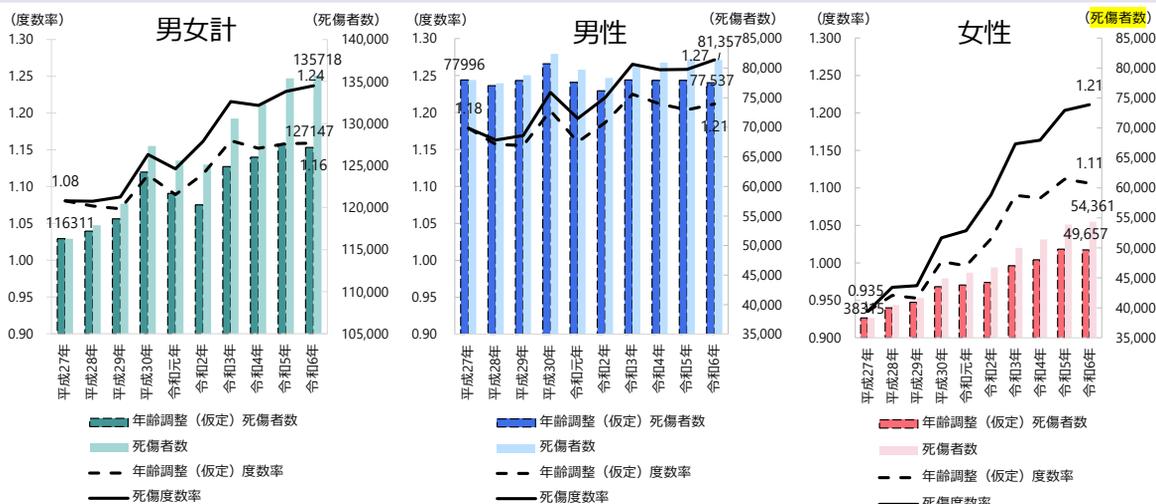
(計算例：死亡度数率・男女計)

| 年齢階級別労働災害発生率 | | | | 標準人口における各年齢階級の割合 | | 年齢調整労働災害発生率 | | | 各年齢階級の和 | |
|--------------|--------------|--------------|-------------|------------------|------------|-------------------|----------|----------|----------|----------|
| A | A① | A② | A③ | B | C | C① | C② | C③ | C④ | |
| 総数 | 平成27年労働災害発生率 | 平成28年労働災害発生率 | 令和5年労働災害発生率 | 総数 | 平成27年割合(%) | 平成27年延べ労働時間(千万時間) | 令和5年A②×B | 令和6年A③×B | 令和5年A④×B | 令和6年A⑤×B |
| 15～19歳 | 0.0095 | 0.0056 | 0.0095 | 1.1 | 115 | 0.026 | 0.026 | 0.023 | 0.025 | 0.024 |
| 20～24歳 | 0.0052 | 0.0055 | 0.0052 | 7.0 | 752 | 0.066 | 0.066 | 0.065 | 0.075 | 0.076 |
| 25～29歳 | 0.0043 | 0.0046 | 0.0043 | 10.6 | 1140 | 0.072 | 0.072 | 0.068 | 0.076 | 0.075 |
| 30～34歳 | 0.0047 | 0.0048 | 0.0047 | 11.2 | 1204 | 0.080 | 0.080 | 0.078 | 0.081 | 0.079 |
| 35～39歳 | 0.0050 | 0.0055 | 0.0050 | 12.4 | 1331 | 0.096 | 0.096 | 0.095 | 0.096 | 0.097 |
| 40～44歳 | 0.0060 | 0.0059 | 0.0060 | 14.2 | 1526 | 0.121 | 0.121 | 0.119 | 0.124 | 0.122 |
| 45～49歳 | 0.0064 | 0.0064 | 0.0064 | 14.2 | 1337 | 0.120 | 0.120 | 0.119 | 0.121 | 0.122 |
| 50～54歳 | 0.0091 | 0.0089 | 0.0091 | 10.9 | 1173 | 0.122 | 0.122 | 0.125 | 0.134 | 0.134 |
| 55～59歳 | 0.0141 | 0.0118 | 0.0141 | 9.2 | 995 | 0.128 | 0.128 | 0.129 | 0.143 | 0.144 |
| 60～64歳 | 0.0206 | 0.0137 | 0.0206 | 6.7 | 723 | 0.130 | 0.130 | 0.129 | 0.132 | 0.130 |
| 65～69歳 | 0.0243 | 0.0237 | 0.0243 | 3.8 | 407 | 0.081 | 0.081 | 0.084 | 0.099 | 0.101 |
| 70～74歳 | 0.0350 | 0.0345 | 0.0350 | 1.3 | 140 | 0.031 | 0.031 | 0.031 | 0.039 | 0.041 |
| 75歳以上 | 0.0609 | 0.0636 | 0.0609 | 0.46 | 49 | 0.010 | 0.010 | 0.010 | 0.014 | 0.015 |
| 全年齢 | 0.0090 | 0.0085 | 0.0090 | 100 | 10763 | 1.081 | 1.074 | 1.158 | 1.158 | 1.161 |

(正)

死傷災害（休業4日以上）発生率（度数率）の年齢調整値の推移

- 死傷災害発生率（度数率）は、増加傾向にあるが、年齢調整値は、未調整値より低いため、労働者人口構成の高齢化により、度数率が相当程度上振れしていることがわかる。
- 度数率の推移は、男女の違いが大きく、男性では、横ばいか若干の増加に留まるが、女性では、年齢調整値でもほぼ一貫して上昇している。



[データ出所]

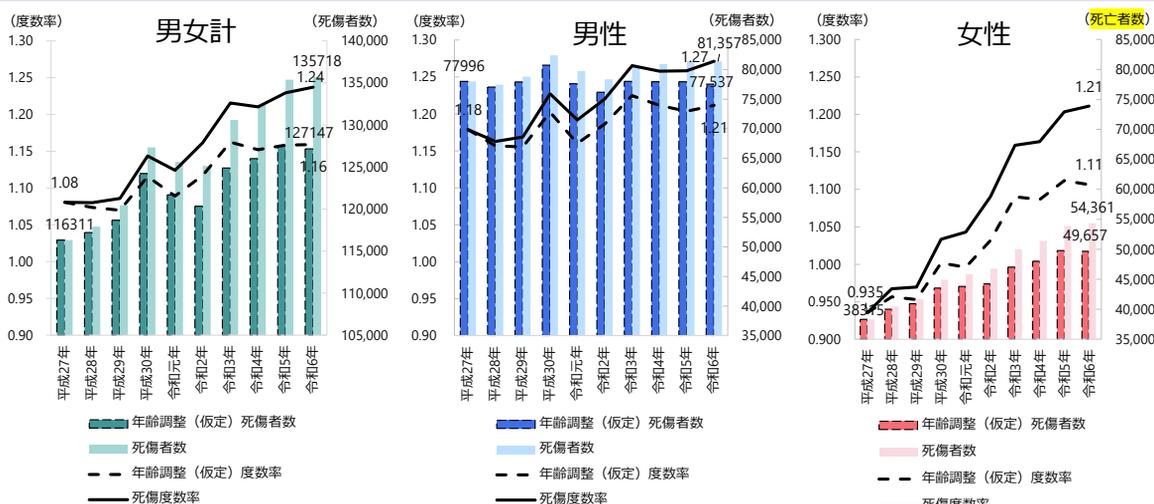
死傷者数：平成27年から令和6年までの休業4日以上の死傷災害、労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症のり患を除く）
 年齢調整（仮定）死傷者数：年齢調整（仮定）死傷度数率×その年の延べ労働時間数
 延べ労働時間数：労働力調査（年次・基本集計第Ⅱ-9表 平均週間就業時間及び第1-2表）から算出
 死傷度数率：死傷者数÷延べ労働時間数×1,000,000
 年齢調整（仮定）死傷度数率：基準年（平成27年）の年齢階級別（5歳階級）の延べ労働時間割合に該当年の年齢階級別（5歳階級）の各年の死傷度数率を乗じた数の総和

17

(誤)

死傷災害（休業4日以上）発生率（度数率）の年齢調整値の推移

- 死傷災害発生率（度数率）は、増加傾向にあるが、年齢調整値は、未調整値より低いため、労働者人口構成の高齢化により、度数率が相当程度上振れしていることがわかる。
- 度数率の推移は、男女の違いが大きく、男性では、横ばいか若干の増加に留まるが、女性では、年齢調整値でもほぼ一貫して上昇している。



[データ出所]

死傷者数：平成27年から令和6年までの休業4日以上の死傷災害、労働者死傷病報告（新型コロナウイルス感染症のり患を除く）
 延べ労働時間数：労働力調査（年次・基本集計第Ⅱ-9表 平均週間就業時間及び第1-2表）から算出
 度数率：死傷者数÷延べ労働時間数×1,000,000

9

17

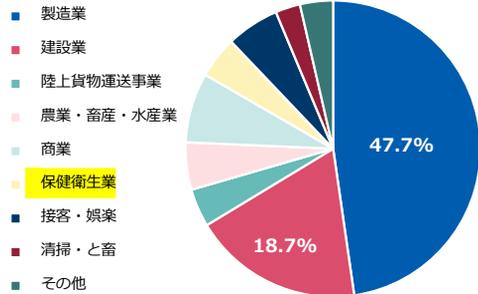
(正)

外国人労働者の労働災害発生状況

業種別・在留資格別の死傷者数 (令和6年)

| 業種 | 在留資格 | 身分に基づく在留資格 | 技能実習 | 専門的・技術的分野 | | | | | 特定活動 | 資格外活動 | その他・不明 | 合計 |
|-----------|------|------------|-------|-----------|--------------|-----------|----------|-----------|------|-------|--------|----|
| | | | | 特定技能 | 国際労働文書・知識・技能 | 野的・他の在留資格 | その他の在留資格 | その他の専門的分野 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 製造業 | | 1,237 | 897 | 385 | 248 | 53 | 53 | 102 | 4 | 2,979 | | |
| 建設業 | | 195 | 665 | 183 | 42 | 22 | 48 | 9 | 1 | 1,165 | | |
| 陸上貨物運送事業 | | 166 | 14 | 3 | 15 | 1 | 4 | 57 | 0 | 260 | | |
| 農業・畜産・水産業 | | 14 | 117 | 97 | 4 | 83 | 5 | 1 | 1 | 322 | | |
| 商業 | | 173 | 87 | 28 | 92 | 4 | 19 | 71 | 2 | 476 | | |
| 保健衛生業 | | 164 | 19 | 59 | 3 | 21 | 12 | 6 | 0 | 284 | | |
| 接客・娯楽 | | 122 | 14 | 41 | 42 | 44 | 17 | 81 | 1 | 362 | | |
| 清掃・と畜 | | 106 | 27 | 8 | 15 | 1 | 6 | 6 | 1 | 170 | | |
| その他 | | 106 | 34 | 6 | 39 | 13 | 7 | 19 | 2 | 226 | | |
| 合計 | | 2,283 | 1,874 | 810 | 500 | 242 | 171 | 352 | 12 | 6,244 | | |

業種別の死傷者数割合 (令和6年)



事故の型別・在留資格別の死傷者数 (令和6年)

| 事故の型 | 在留資格 | 身分に基づく在留資格 | 技能実習 | 専門的・技術的分野の在留資格 | | | | | 特定活動 | 資格外活動 | その他・不明 | 合計 |
|-------------|------|------------|-------|----------------|--------------|-----------|----------|-----------|------|-------|--------|----|
| | | | | 特定技能 | 国際労働文書・知識・技能 | 野的・他の在留資格 | その他の在留資格 | その他の専門的分野 | | | | |
| はさまれ、巻き込まれ | | 371 | 557 | 215 | 153 | 45 | 31 | 63 | 6 | 1,441 | | |
| 転倒 | | 465 | 134 | 61 | 45 | 28 | 25 | 39 | 0 | 797 | | |
| 動作の反動、無理な動作 | | 394 | 129 | 83 | 62 | 28 | 28 | 30 | 2 | 756 | | |
| 切れ、こすれ | | 169 | 282 | 119 | 48 | 28 | 18 | 49 | 1 | 714 | | |
| 墮落、転落 | | 234 | 145 | 81 | 47 | 43 | 19 | 12 | 2 | 583 | | |
| 飛来、落下 | | 145 | 202 | 61 | 61 | 7 | 7 | 14 | 0 | 497 | | |
| 衝突され | | 128 | 148 | 56 | 30 | 25 | 12 | 19 | 0 | 418 | | |
| 衝突 | | 159 | 78 | 38 | 16 | 14 | 4 | 23 | 1 | 333 | | |
| 高温・低温物との接触 | | 70 | 65 | 51 | 9 | 13 | 8 | 40 | 0 | 256 | | |
| 崩壊、倒壊 | | 33 | 48 | 15 | 11 | 0 | 6 | 2 | 0 | 115 | | |
| その他 | | 115 | 86 | 30 | 18 | 11 | 13 | 61 | 0 | 334 | | |
| 合計 | | 2,283 | 1,874 | 810 | 500 | 242 | 171 | 352 | 12 | 6,244 | | |

データ出所: 労働者死傷病報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

業種別・在留資格別の死亡者数 (令和6年)

| 業種 | 在留資格 | 身分に基づく在留資格 | 技能実習 | 専門的・技術的分野 | | | | | 特定活動 | 資格外活動 | その他・不明 | 合計 |
|-----------|------|------------|------|-----------|--------------|-----------|----------|-----------|------|-------|--------|----|
| | | | | 特定技能 | 国際労働文書・知識・技能 | 野的・他の在留資格 | その他の在留資格 | その他の専門的分野 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 製造業 | | 2 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 11 | |
| 建設業 | | 1 | 5 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 13 | |
| 陸上貨物運送事業 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 農業・畜産・水産業 | | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | |
| 商業 | | 1 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 保健衛生業 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 接客・娯楽 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 清掃・と畜 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| 合計 | | 6 | 12 | 5 | 7 | 2 | 1 | 3 | 3 | 3 | 39 | |

データ出所: 死亡災害報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

21

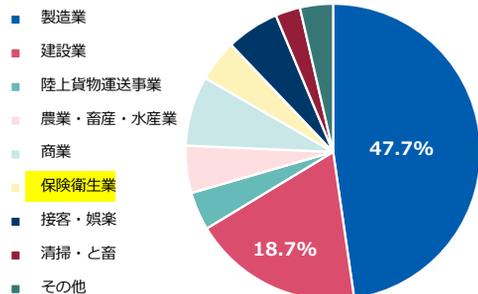
(誤)

外国人労働者の労働災害発生状況

業種別・在留資格別の死傷者数 (令和6年)

| 業種 | 在留資格 | 身分に基づく在留資格 | 技能実習 | 専門的・技術的分野 | | | | | 特定活動 | 資格外活動 | その他・不明 | 合計 |
|-----------|------|------------|-------|-----------|--------------|-----------|----------|-----------|------|-------|--------|----|
| | | | | 特定技能 | 国際労働文書・知識・技能 | 野的・他の在留資格 | その他の在留資格 | その他の専門的分野 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 製造業 | | 1,237 | 897 | 385 | 248 | 53 | 53 | 102 | 4 | 2,979 | | |
| 建設業 | | 195 | 665 | 183 | 42 | 22 | 48 | 9 | 1 | 1,165 | | |
| 陸上貨物運送事業 | | 166 | 14 | 3 | 15 | 1 | 4 | 57 | 0 | 260 | | |
| 農業・畜産・水産業 | | 14 | 117 | 97 | 4 | 83 | 5 | 1 | 1 | 322 | | |
| 商業 | | 173 | 87 | 28 | 92 | 4 | 19 | 71 | 2 | 476 | | |
| 保健衛生業 | | 164 | 19 | 59 | 3 | 21 | 12 | 6 | 0 | 284 | | |
| 接客・娯楽 | | 122 | 14 | 41 | 42 | 44 | 17 | 81 | 1 | 362 | | |
| 清掃・と畜 | | 106 | 27 | 8 | 15 | 1 | 6 | 6 | 1 | 170 | | |
| その他 | | 106 | 34 | 6 | 39 | 13 | 7 | 19 | 2 | 226 | | |
| 合計 | | 2,283 | 1,874 | 810 | 500 | 242 | 171 | 352 | 12 | 6,244 | | |

業種別の死傷者数割合 (令和6年)



事故の型別・在留資格別の死傷者数 (令和6年)

| 事故の型 | 在留資格 | 身分に基づく在留資格 | 技能実習 | 専門的・技術的分野の在留資格 | | | | | 特定活動 | 資格外活動 | その他・不明 | 合計 |
|-------------|------|------------|-------|----------------|--------------|-----------|----------|-----------|------|-------|--------|----|
| | | | | 特定技能 | 国際労働文書・知識・技能 | 野的・他の在留資格 | その他の在留資格 | その他の専門的分野 | | | | |
| はさまれ、巻き込まれ | | 371 | 557 | 215 | 153 | 45 | 31 | 63 | 6 | 1,441 | | |
| 転倒 | | 465 | 134 | 61 | 45 | 28 | 25 | 39 | 0 | 797 | | |
| 動作の反動、無理な動作 | | 394 | 129 | 83 | 62 | 28 | 28 | 30 | 2 | 756 | | |
| 切れ、こすれ | | 169 | 282 | 119 | 48 | 28 | 18 | 49 | 1 | 714 | | |
| 墮落、転落 | | 234 | 145 | 81 | 47 | 43 | 19 | 12 | 2 | 583 | | |
| 飛来、落下 | | 145 | 202 | 61 | 61 | 7 | 7 | 14 | 0 | 497 | | |
| 衝突され | | 128 | 148 | 56 | 30 | 25 | 12 | 19 | 0 | 418 | | |
| 衝突 | | 159 | 78 | 38 | 16 | 14 | 4 | 23 | 1 | 333 | | |
| 高温・低温物との接触 | | 70 | 65 | 51 | 9 | 13 | 8 | 40 | 0 | 256 | | |
| 崩壊、倒壊 | | 33 | 48 | 15 | 11 | 0 | 6 | 2 | 0 | 115 | | |
| その他 | | 115 | 86 | 30 | 18 | 11 | 13 | 61 | 0 | 334 | | |
| 合計 | | 2,283 | 1,874 | 810 | 500 | 242 | 171 | 352 | 12 | 6,244 | | |

業種別・在留資格別の死亡者数 (令和6年)

| 業種 | 在留資格 | 身分に基づく在留資格 | 技能実習 | 専門的・技術的分野 | | | | | 特定活動 | 資格外活動 | その他・不明 | 合計 |
|-----------|------|------------|------|-----------|--------------|-----------|----------|-----------|------|-------|--------|----|
| | | | | 特定技能 | 国際労働文書・知識・技能 | 野的・他の在留資格 | その他の在留資格 | その他の専門的分野 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 製造業 | | 2 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 11 | |
| 建設業 | | 1 | 5 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 13 | |
| 陸上貨物運送事業 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 農業・畜産・水産業 | | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | |
| 商業 | | 1 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 保健衛生業 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 接客・娯楽 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 清掃・と畜 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | |
| 合計 | | 6 | 12 | 5 | 7 | 2 | 1 | 3 | 3 | 3 | 39 | |

データ出所: 死亡災害報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

21

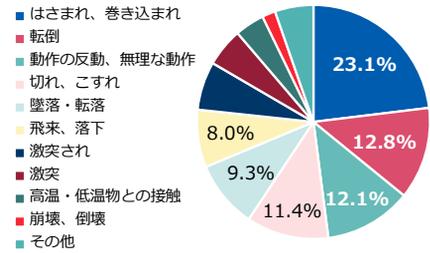
(正)

外国人労働者の労働災害発生状況

業種別・事故の型別の死傷者数 (令和6年)

| 事故の型 | 死傷者数 (人) | | | | | | | | | | | 合計 |
|-----------|----------|--------------|-------|-------|------|-----|------------|-------|-----|-----|-----|-------|
| | 巻き込まれ、転倒 | 無理な動作、切れ、こすれ | 墜落・転落 | 飛来・落下 | 激突され | 激突 | 高温・低温物との接触 | 崩壊、倒壊 | その他 | | | |
| 製造業 | 936 | 356 | 309 | 388 | 144 | 248 | 176 | 143 | 145 | 55 | 79 | 2,979 |
| 建設業 | 199 | 101 | 73 | 124 | 222 | 156 | 105 | 60 | 13 | 36 | 76 | 1,165 |
| 陸上貨物運送事業 | 47 | 34 | 44 | 4 | 35 | 16 | 26 | 29 | 4 | 7 | 14 | 260 |
| 農業・畜産・水産業 | 83 | 29 | 24 | 31 | 54 | 6 | 51 | 23 | 6 | 3 | 12 | 322 |
| 商業 | 79 | 62 | 77 | 62 | 39 | 26 | 31 | 26 | 13 | 5 | 56 | 476 |
| 保健衛生業 | 13 | 47 | 134 | 2 | 17 | 1 | 7 | 14 | 5 | 1 | 43 | 284 |
| 接客・娯楽 | 19 | 79 | 39 | 74 | 34 | 10 | 7 | 12 | 63 | 2 | 23 | 362 |
| 清掃・と畜 | 32 | 44 | 22 | 15 | 18 | 19 | 5 | 6 | 2 | 1 | 6 | 170 |
| その他 | 33 | 45 | 34 | 14 | 20 | 15 | 10 | 20 | 5 | 5 | 25 | 226 |
| 合計 | 1,441 | 797 | 756 | 714 | 583 | 497 | 418 | 333 | 256 | 115 | 334 | 6,244 |

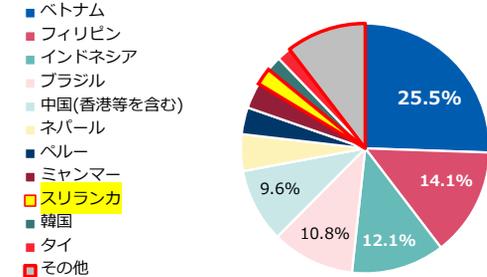
事故の型別の死傷者数割合 (令和6年)



国籍/地域別・在留資格別の死傷者数 (令和6年)

| 国籍/地域別 | 在留資格 | 身分に 基づく 在留資格 | 専門的・技術的分野 | | | | | | | | | | | 合計 |
|------------|-------|--------------------|-----------|------|----------------|-------------|-------------|------|-------|--------|--|--|--|----|
| | | | 技能実習 | 特定技能 | 国際労働協定・国際労働協定・ | 野の技術的・専門的分野 | 野の技術的・専門的分野 | 特定活動 | 資格外活動 | その他、不明 | | | | |
| ベトナム | 43 | 831 | 365 | 203 | 41 | 54 | 56 | 1 | 1,594 | | | | | |
| フィリピン | 588 | 175 | 75 | 5 | 17 | 12 | 5 | 1 | 878 | | | | | |
| インドネシア | 23 | 495 | 188 | 9 | 23 | 11 | 6 | 2 | 757 | | | | | |
| ブラジル | 670 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 673 | | | | | |
| 中国(香港等を含む) | 258 | 119 | 68 | 66 | 40 | 8 | 37 | 3 | 599 | | | | | |
| ネパール | 18 | 19 | 13 | 82 | 10 | 2 | 152 | 0 | 296 | | | | | |
| ペルー | 210 | 0 | 0 | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | 217 | | | | | |
| ミャンマー | 8 | 107 | 46 | 7 | 10 | 14 | 20 | 0 | 212 | | | | | |
| スリランカ | 25 | 12 | 12 | 43 | 0 | 8 | 30 | 1 | 131 | | | | | |
| 韓国 | 106 | 0 | 1 | 6 | 0 | 5 | 5 | 0 | 123 | | | | | |
| タイ | 57 | 31 | 19 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 113 | | | | | |
| その他 | 277 | 85 | 23 | 77 | 89 | 56 | 41 | 3 | 651 | | | | | |
| 合計 | 2,283 | 1,874 | 810 | 500 | 242 | 171 | 352 | 12 | 6,244 | | | | | |

国籍/地域別の死傷者数割合 (令和6年)



データ出所：労働者死傷病報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

データ出所：労働者死傷病報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

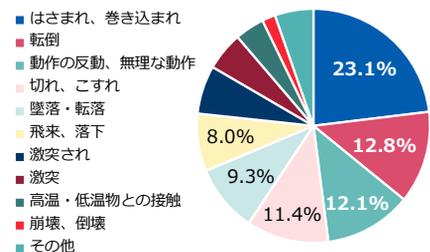
(誤)

外国人労働者の労働災害発生状況

業種別・事故の型別の死傷者数 (令和6年)

| 事故の型 | 死傷者数 (人) | | | | | | | | | | | 合計 |
|-----------|----------|--------------|-------|-------|------|-----|------------|-------|-----|-----|-----|-------|
| | 巻き込まれ、転倒 | 無理な動作、切れ、こすれ | 墜落・転落 | 飛来・落下 | 激突され | 激突 | 高温・低温物との接触 | 崩壊、倒壊 | その他 | | | |
| 製造業 | 936 | 356 | 309 | 388 | 144 | 248 | 176 | 143 | 145 | 55 | 79 | 2,979 |
| 建設業 | 199 | 101 | 73 | 124 | 222 | 156 | 105 | 60 | 13 | 36 | 76 | 1,165 |
| 陸上貨物運送事業 | 47 | 34 | 44 | 4 | 35 | 16 | 26 | 29 | 4 | 7 | 14 | 260 |
| 農業・畜産・水産業 | 83 | 29 | 24 | 31 | 54 | 6 | 51 | 23 | 6 | 3 | 12 | 322 |
| 商業 | 79 | 62 | 77 | 62 | 39 | 26 | 31 | 26 | 13 | 5 | 56 | 476 |
| 保健衛生業 | 13 | 47 | 134 | 2 | 17 | 1 | 7 | 14 | 5 | 1 | 43 | 284 |
| 接客・娯楽 | 19 | 79 | 39 | 74 | 34 | 10 | 7 | 12 | 63 | 2 | 23 | 362 |
| 清掃・と畜 | 32 | 44 | 22 | 15 | 18 | 19 | 5 | 6 | 2 | 1 | 6 | 170 |
| その他 | 33 | 45 | 34 | 14 | 20 | 15 | 10 | 20 | 5 | 5 | 25 | 226 |
| 合計 | 1,441 | 797 | 756 | 714 | 583 | 497 | 418 | 333 | 256 | 115 | 334 | 6,244 |

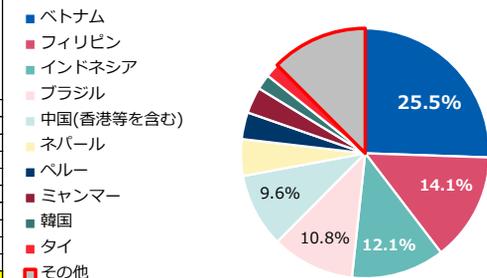
事故の型別の死傷者数割合 (令和6年)



国籍/地域別・在留資格別の死傷者数 (令和6年)

| 国籍/地域別 | 在留資格 | 身分に 基づく 在留資格 | 専門的・技術的分野 | | | | | | | | | | | 合計 |
|------------|-------|--------------------|-----------|------|----------------|-------------|-------------|------|-------|--------|--|--|--|----|
| | | | 技能実習 | 特定技能 | 国際労働協定・国際労働協定・ | 野の技術的・専門的分野 | 野の技術的・専門的分野 | 特定活動 | 資格外活動 | その他、不明 | | | | |
| ベトナム | 43 | 831 | 365 | 203 | 41 | 54 | 56 | 1 | 1,594 | | | | | |
| フィリピン | 588 | 175 | 75 | 5 | 17 | 12 | 5 | 1 | 878 | | | | | |
| インドネシア | 23 | 495 | 188 | 9 | 23 | 11 | 6 | 2 | 757 | | | | | |
| ブラジル | 670 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 673 | | | | | |
| 中国(香港等を含む) | 258 | 119 | 68 | 66 | 40 | 8 | 37 | 3 | 599 | | | | | |
| ネパール | 18 | 19 | 13 | 82 | 10 | 2 | 152 | 0 | 296 | | | | | |
| ペルー | 210 | 0 | 0 | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | 217 | | | | | |
| ミャンマー | 8 | 107 | 46 | 7 | 10 | 14 | 20 | 0 | 212 | | | | | |
| スリランカ | 25 | 12 | 12 | 43 | 0 | 8 | 30 | 1 | 131 | | | | | |
| 韓国 | 106 | 0 | 1 | 6 | 0 | 5 | 5 | 0 | 123 | | | | | |
| タイ | 57 | 31 | 19 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 113 | | | | | |
| その他 | 302 | 97 | 35 | 120 | 89 | 64 | 71 | 4 | 782 | | | | | |
| 合計 | 2,283 | 1,874 | 810 | 500 | 242 | 171 | 352 | 12 | 6,244 | | | | | |

国籍/地域別の死傷者数割合 (令和6年)



データ出所：労働者死傷病報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

データ出所：労働者死傷病報告 (令和6年) ※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く